

公共事業事前評価調書(平成27年度予算要望)

所管課: 都市計画・モノレール課 担当班: 都市モノレール室

事業名	沖縄都市モノレールパーク&ライド駐車場整備事業		事業区分	道路事業	事業主体	沖縄県
事業箇所	浦添市字前田地内					
事業の諸元	立体駐車場 地上4階 駐車台数 約1000台					
事業の概要	本事業は、沖縄自動車道と東西連絡道路の浦添西原線を結節する幸地インター線の整備と併せて、モノレールと沖縄自動車道を効果的・効率的に結節するため、てだこ浦西駅に隣接してパーク&ライド駐車場の整備を行うものである。					
事業の必要性・効果等	<p><必要性等> 那覇都市圏の慢性的な渋滞に対し自動車から公共交通への転換を促すため、モノレールと自動車とのスムーズな乗り継ぎを可能とする交通結節点の形成を図る必要がある。</p> <p><事業の効果等> 当該駐車場の整備により交通結節点が形成され、那覇都市圏の渋滞緩和に大きく寄与するとともに、沖縄都市モノレールの利用促進が図られる。</p>					
事業期間	事業採択	平成 27年度	完了(予定)	平成 30年度		
全体事業費	24 (億円)	補助・単独の別	補助	補助率	7/10	
事業着手の熟度・上位計画との整合性	当該駐車場は沖縄21世紀ビジョン基本計画で「人間優先のまちづくり」に位置づけられ、県土の近郊ある発展を支える利便性の高い陸上交通ネットワークの構築において、モノレールと高速道路結節が位置づけられている。また、沖縄県総合交通体系基本計画において「多様な利用目的に応じた道路網の整備」としてハシゴ道路ネットワークの構築が位置づけられている。浦添市都市計画マスタープランにおいて、パーク&ライド駐車場の整備が位置づけられている。					
環境への配慮	浦添市の「駅と一体化したまちづくり」に併せて、周囲と調和したデザイン設計、建物の緑化等により、景観に配慮した施設とする。					
関係する地方公共団体等の意見	浦添市より、当該駐車場の整備を含めたモノレール延長事業の整備について要請がある。また、浦西駅周辺土地地区画整理組合設立準備会より、パーク&ライド駐車場の駅舎北側への設置について要請がある。					
概要図(位置図)						